

社会福祉法人純正福祉会 青葉保育園 28年度事業報告書

1. 保育実績 (延べ人数)

本園

	計画	実績	増減
保 育 日 数	293 日	293 日	—
平 均 保 育 人 数	165 名	195 名	30 名
利 用 児 童 総 数	48,345 名	57,135 名	8,790 名
対 定 員 充 足 率	100%	118%	18%
延 長 保 育 人 数	3,852 名	3,851 名	△1 名
日々延長保育人数	675 名	674 名	△1 名
一時預かり保育数	600 名	447 名	△153 名
公開保育利用者人数	456 名	420 名	△36 名

分園

	計画	実績	増減
保 育 日 数	293 日	293 日	—
平 均 保 育 人 数	30 名	19 名	△11 名
利 用 児 童 総 数	8,790 名	5,567 名	△3,223 名
対 定 員 充 足 率	100%	62%	△38%
日々延長保育人数	24 名	21 名	△3 名
公開保育利用者人数	82 名	66 名	△16 名

○平成 28 年度保育状況(月数の延べ人数)

・本園

年齢 ／月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
0 歳児	14	15	16	16	15	17	18	18	18	16	19	22	204
1 歳児	28	28	29	29	29	29	29	28	28	31	27	27	342
2 歳児	37	37	37	37	37	37	37	37	38	38	38	38	448
3 歳児	38	38	38	38	39	39	39	39	39	39	38	38	462
4 歳児	36	36	36	35	35	35	35	35	35	35	35	35	423
5 歳児	38	38	38	38	38	38	39	39	39	38	38	38	459
合計	191	192	194	193	193	195	197	196	197	197	195	198	2,338

・分園

年齢 ／月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
0 歳児	1	1	1	3	6	8	9	11	11	11	11	11	84
1 歳児	10	11	12	12	12	11	11	12	12	12	12	12	139
2 歳児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 歳児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4 歳児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 歳児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	11	12	13	15	18	19	20	23	23	23	23	23	223

2. 保育内容について

(1) 生活を中心とした一人一人の育ちを大切にしています。

長い保育時間のなかにあって、子どもが不安やストレスを抱えることなく、子どもの表情や行為、声の調子、思いなど未熟な表現に保育者は応え、寄り添いながら「子どもは一人の尊重すべき人格者」として、子どもなりに自分を発達させようとする力と可能性を引き出すように援助しています。

そのために、保育の方法として、特定の保育士の愛情深いかかわりが基本的な信頼関係形成を促すということに基づき、また、保育者も一人一人の子どもをより理解できるように3歳未満児は、保育者の担当制を取り入れています。

3歳以上児は3,4,5歳児の異年齢保育を取り入れている。これは、クラスを大きな家族としてとらえ、子ども自身が刺激し合って、仲間を尊敬したり、思いやったりすることや大きな子は小さな子を助けることによって自信が湧き意欲へとつながり、小さい子は大きな子のすることを模倣したり、身近な人から教えてもらうことによって早く大きくなりたいという努力、意欲をもつようになるといった保育効果を考慮しているからです。

このような日々の取り組みのなかで、家庭を含めた24時間の日課を考慮し、ていねいに育児にかかわり、安定した生活を促すようにしています。

(2) 本物に出会い、触れることを通して多様な経験をし、成長、発達を促しています。

風、水、土、雨、植物、絵画、音楽など本物に触れ、五感を使って様々な体験をしながら運動機能の発達や知的好奇心、思考力、認識力、創造性を育てています。また、様々な体験のなかで、子どもの成長に重要な達成感、挫折感、葛藤、充足感などの感情を味わえるようにしています。

- ◆具体的事例
- ①食器は陶器を使用し、食材はより自然食品、おやつは手作りにしている。
 - ②見る環境として油絵、版画、童の銅像などを園内に配置している。また、年長組は博物館などを見学する。
 - ③『環境教育』として、〈子どもから親への発信〉をテーマに自然事象・社会事象などを観察し、知る楽しさを学ぶことや清掃活動などの体験を通じて、家庭での話題となり身近な地域の環境美化に関心を持たせ、豊かな心情を持つ子どもの育成を図っている。

(3) 『応答的保育』を実践し、子どもが自ら考え、行動できるように援助しています。

『応答的保育』とは、子どもの発達観を心理学者J・ピアジェやJ・M・ハントの流れをくむ人間発達の相互作用説である認知発達心理学に基づくものであります。これは、子どもは人間を含む環境とのやりとりで成長・発達するという考えを基盤にし、人間は、もちろん子どもを含めて、外から賞や罰を与えられなくとも、自分のもっている能力や発達

のレベルより「少し程度高い」あるいは「少し複雑な」環境や刺激に接するとき、自ら興味を持って行動するというものである。

つまり、『応答的保育』、子どもの教育、子どもの保育において環境からの応答性を重視する保育です。その保育は、子どもの遊びのなかで、おもちゃや物の応答性をどう考え、準備するか、また、先生や保護者が「ことばによる応答」でどう対応するか、さらには、「心の応答」によって共感的な心情をどうつくりだしていくかといったことから構成されています。

『応答的保育』を行うことによって、子どもは言葉をはじめとした知的な能力、自発性、意欲、他者への信頼感が培われていくことを目的としています。

- ◆具体的事例 ①子どもが主体的に生きること。一人一人がやりたい活動に指示や命令など条件づけられた生活ではなく、十分に子どもが自己発揮して主体的に取り組むことができる。
- ②適切なズレをもった物理的環境の準備
- ③遊びなどの活動に必要なものがいつも一定のところに置いてあり、繰り返し出来る。
- ④人的環境のなかで大きな役割を果たす異年齢保育の実施。
- ⑤保育者が目立たない。

3. 園行事等について

○別紙参照 《青葉保育園 平成28年度事業報告》

4. 施設整備について

○ 固定資産物品

〈構築物〉分園木製野外デッキ

〈器具及び備品〉ノートパソコン 2台

シューズボックス 2台

安田式テクノロマン雲梯（幼児用）一式

5. 平成28年度 苦情解決結果について

※ 特に苦情・要望はありませんでした。

6. その他について

(1) 安全管理

- 防災訓練 毎月1回避難訓練、年1回消火、通報訓練を実施しました。
- 職員研修 テーマ「保育施設における深刻事故とコミュニケーション」
講師：NPO法人保育の安全研究・教育センター 掛札逸美氏
- 健康管理 園児・職員の定期診断及び全職員の細菌検査を毎月実施しました。
健康管理には最善の注意を払い、伝染病については最善の処置を行ってきました。
- 衛生管理 危険箇所、施設の衛生管理についての点検整備を行いました。

(2) 地域交流

- ・ 毎年参加している今光地区の夏祭りが雨天のため参加できませんでした。
(後日、園内にてお店屋さんごっこをする)
- ・ 敬老週間に園児の祖父母の交流会として今年も実施しました。
- ・ 地域公開保育を毎月10、20日に行い、地域交流を行いました。
総参加人数 延 486名 (本園分園合計)
- ・ どんど焼き (那珂川町保育所連盟)

(3) 実習生・ボランティア

- ・ 大学の受入校 (6校) 22名
- ・ 専門学校の受入校 (2校) 30名
- ・ 高校の受入校 (2校) 29名
- ・ 中学職場体験学習 (3校) 18名
- ・ 小学校職場体験学習 (1校) 5名
- ・ ボランティア
(じゃがいも掘り・さつま芋の苗の植え付けと収穫なかよし菜園活動毎月1回、
絵本の読み聞かせ)

青葉保育園 平成28年度事業報告

4月

- 2日 第37回入園のつどい
- 8日 花まつり参加（専光寺） 4・5歳児参加
- 14日 内科検診

5月

- 1日 ふれあい子ども館子どもの日のイベント 5歳児ひまわり組出場
- 13日 味噌づくり 5歳児・・・あいわ農園（松尾 緑氏）
- 25日 青葉保育園・青葉桐の花保育園 5歳児交流会
- 25日 ジャガイモ掘り（青葉桐の花保育園と合同で5歳児参加）
- 27日 あおばなかよし菜園にさつまいも苗植え

6月

- 2～10日 保育参観・懇談会
- 16日 歯科検診
- 21日 梅干作り 3・4・5歳児参加
- 21日 グェン・ティ・ズンさんよりベトナム講話 5歳児参加

7月

- 28日 青葉保育園・青葉桐の花保育園 5歳児交流会

8月

- 6日 今光地区夏祭り雨天のため参加中止
- 17日 エコ・マザーお話し会 3・4・5歳児

9月

- 8日 敬老の日お楽しみ会 68名参加
- 26日 保健センター歯磨き指導 3・4・5歳児

10月

- 1日 第37回 運動会 安徳北小学校にて
- 4日 自然について環境講話（まほろば）5歳児
- 12日 保幼小連携事業青葉保育園公開保育
- 14日 内科検診
- 17日 めんたいワイド（FBS）出演 5歳児
- 19日 さつまいも収穫（あおばなかよし菜園にて）

11月

- 2日 親子遠足 海の中道海浜公園 3・4・5歳児
- 8日 保幼小連携事業青葉保育園公開保育
- 14日 ソフトバンクホークススポーツ指導 5歳児
- 15日 青葉保育園・青葉桐の花保育園 5歳児交流会
- 17日 フルーツキッズお話会 5歳児
- 17日 園芸福祉福岡ネット花アドバイザーと5歳児 園庭に花を植える
- 28日 消防署立ち合いで消火・避難訓練
- 30日 園庭にて焼き芋作り 5歳児

12月

- 1日 歯科検診
- 17日 第37回 つどいあおば会（ミリカローデン那珂川文化ホールにて）
青葉保育園・青葉桐の花保育園合同参加
- 22日 サンタクロースを囲んでクリスマス

1月

- 6日 どんど焼き・もぐら打ち（那珂川保育所連盟主催）
- 28日 那珂川音楽祭 5歳児出演

2月

- 3日 節分 豆まき
- 21日 博多総合車両所見学 5歳児

3月

- 11日 第37回 卒園式
- 15日 お別れ遠足 太宰府天満宮・九州国立博物館見学 5歳児
- 17日 環境講話「世界の国々 インド」
講師：大和保育所副園長 飯田正朔氏
- 18日 保護者入園説明会 講演：「親子の絆で子どもの自発性と共感力を育む」
講師：安田式体育遊び研究所 居関達彦先生
- 20日 4園合同職員研修会
- 23日 環境講話「電気の不思議」
講師：博多工業高校 金丸耕一先生
- 24日 青葉保育園・青葉桐の花保育園 5歳児交流会
- 31日 保育修了

青葉桐の花保育園との交流会 5歳児

5月25日・7月28日・11月15日・3月24日

青葉仲良し菜園とその周辺・安徳公園清掃活動 5歳児

5月17日・ 5月25日・ 5月31日・ 6月1日・ 6月7日・ 8月30日
9月 5日・ 9月13日 ・9月27日・10月4日 ・10月18日 ・10月20日
10月26日・11月1日 ・11月15日・3月14日・ 3月24日・ 3月27日
3月28日・ 3月30日